

第 85 回 男女共同参画会議 女性に対する暴力に関する専門調査会
議事要旨

(開催要領)

- 1 日 時 平成 28 年 12 月 13 日 (火) 10:00～11:55
- 2 場 所 中央合同庁舎第 8 号館 8 階特別中会議室
- 3 出席者

会長	辻村 みよ子	明治大学法科大学院教授
委員	阿部 裕子	特定非営利活動法人かながわ女のスペースみずら理事
同	小木曾 綾	中央大学法科大学院教授
同	原 健一	佐賀県DV総合対策センター所長
同	平川 和子	東京フェミニストセラピセンター所長
同	山田 昌弘	中央大学教授

(議事次第)

- 1 開 会
- 2 議 事
 - (1) 性犯罪に対処するための刑法の一部改正に関する法制審議会の答申について
 - (2) 児童の性に着目した新たな形態の営業など、若年層を対象とした暴力の被害等について (いわゆる J K ビジネス及びアダルトビデオへの出演強要の被害など)
 - ・ 政府の取組について
 - ・ 民間団体の取組について
 - ・ 今後の対応について
- 3 閉 会

(配布資料)

- 資料 1 性犯罪の罰則の改正に関する法制審議会の審議状況等【法務省】
- 資料 2 ネット上の違法・有害情報に対する総務省の取組【総務省】
- 資料 3 インターネット上の人権侵害情報に関する人権侵犯事件について【法務省】
- 資料 4 リベンジポルノに対する取組み【一般社団法人セーファーインターネット協会】
- 資料 5 今後の対応について (案)

(議事概要)

- 性犯罪の罰則の改正に関する法制審議会の審議状況等について、法務省から報告が行われた後、質疑が行われた。
- 若年層を対象とした暴力の被害等に関し、インターネット上における違法・有害情報、人権侵害情報への対応について、総務省及び法務省並びに民間団体から説明が行われた後、質疑が行われた。
- 今後の対応として、年度内を目途に現状と課題を整理することについて、会長から説明が行われた後、各委員から意見が出された。